

○ICT活用で確かな学力をつけよう（実践報告）

1 **学年・教科** 5年・総合的な学習の時間

2 **単元名** ガタガタ探検隊

3 **実践者（所属）** 平野 善江（東大島小学校）

4 **活動を始める前に**

(1) 準備するもの

○ 多摩川殿町干潟から採取してきた生き物（カニ・ハゼ・貝など）

○ デジタルカメラ・デジタルビデオ・虫眼鏡

(2) ICT機器やメディアの活用のねらい

○ デジタルカメラやビデオで撮影する事により、より対象を観察しよう
とすることができる。

○ デジタルビデオで長時間撮影する事により、観察時間を短縮する事が
できる。また繰り返してみる事でより細かい点まで観察する事ができ
る。

5 **指導計画**

時	児童の活動	指導上の留意点
1 ～ 14	<ul style="list-style-type: none"> 多摩川の全体像や汚染の歴史などについて学ぶ。 多摩川殿町干潟に出かけて観察する。（全5回） 干潟にいる生き物を採取して飼育・観察する。 デジタルカメラやビデオを使って撮影し、細かい点 までよく観察する。 図鑑・本・インターネットなどで詳細を調べる。 グループごとに発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラ・ビデオ の台数確保のため、全校 に呼びかけて貸してもら う。たくさん撮影すると 慣れてきて良い場面が撮 れるのでたくさん撮らせ る。

6 **活動の流れ**

時間	学習内容・指導上の留意点	児童の活動（利用メディア）
適宜	<ul style="list-style-type: none"> それぞれ担当になった生き物をよく 観察する。発表に必要と思われる写 真などを撮影する。 デジタルカメラでは接写で撮るにも 限度があるので、虫眼鏡と組み合わ せて撮影させる。 ビデオは三脚で固定したら、長時間 撮影しっぱなしでも良いとする。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラやビデオを使って、発 表するときに使いたい映像（その生き 物の特徴的な部分など）を撮影する。 撮影した物をコンピュータ上で見て、 拡大したりスロー再生したりしてより 細かい点まで観察する。

7 **取り組み後の子ども達の変容や成果**

- カメラで撮影しようとする事で、その生き物の特徴はどこかと考えたり、より
良く撮すために何度もその生き物と触れ合っていた。
- ビデオで撮影しっぱなしにしたことで、時間がかかる動き（貝が砂に潜る所）な
ども観察する事ができた。また、ハゼがお腹の吸盤を使って水槽のカベを登る所
なども撮影できてスロー再生などをして動きをより詳しく観察できていた。

8 **応用できます！**

ビデオを三脚で固定して撮りっぱなしにしておくのは、限られた時間だけの観察
ではなく長い時間の動きを追えるので良いと思う。今回はやらなかったが、夜の
撮影なども可能ではないか。植物の観察などにも使用出来る。